

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	おおすみ児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 6日		～ 2025年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	2025年 1月 23日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○訪問先施設評価実施期間	2025年 2月 10日		～ 2025年 2月 20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専任の職員を配置している	現場の職員との情報共有により、普段の事業所での様子も伝えることができる	訪問計画に基づいた支援を徹底する
2	訪問先施設との関係性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めにあいさつ回りをしている</li> <li>・担当者を置いて、窓口を明確化している</li> </ul>	訪問時に毎回訪問の目的と対象児について気になることの聞き取りをしている
3	経験豊富な職員による訪問	保護者や訪問先からの要望があれば専門士も訪問可能	職員のスキルアップ

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者へ報告するまでにタイムラグがある	報告書の作成に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報告書の作成期間を定め、訪問日が決まった時点で報告日まで決める</li> <li>・報告の際、居宅訪問も視野に入れる</li> </ul>
2	事業所都合による訪問日の変更	対応できる職員が限られている	職員のスキルアップ
3	登録者数と実数の差	保護者へ訪問の要望があるか確認が取れていない	契約、モニタリング時に確認